

平成23年度 十和田市指定管理者総合評価シート

施設名	十和田市石ケ戸休憩所	
指定管理者名	財団法人十和田湖ふるさと活性化公社	
指定期間	5年中3年目	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日
施設の設置目的	観光振興を図ることを目的として設置したもの。	
指定管理者の業務	1.休憩所の利用の案内に関する業務。 2.休憩所の施設、設備等の維持管理に関する業務。	
施設管理に要する総事業費	3,721 千円	
指定管理料	3,721 千円	
施設管理に要する総人件費	2,482 千円	
指定管理施設で就業する全職員数	常勤職員	1人、非常勤職員 人

施設所管課	観光推進課
-------	-------

評価項目	評価の視点	評価	評価の理由
管理運営状況	開館時間、休館日の状況	施設によるサービスが協定等に基づき適切に提供されている。	B 施設によるサービスが適切に提供されている。
		協定等で定めた利用時間が遵守されている。	B 業務基準書で定めた開館時間が遵守されている。
		協定等で定めた利用日が遵守されている。	B 業務基準書で定めた利用日が遵守されている。
		協定等で定めた利用期間が遵守されている。	B 業務基準書で定めた利用期間が遵守されている。
	使用許可及び減免の状況	手続が円滑に行われている。(手続に要する書類が整備されているか)	規定期なし。
		処理が適正に行われている。(事務処理に時間を要していないか)	規定期なし。
		適正な判断基準により減免されている。(減免すべきものを徴収、又は減免すべきでないものを減免していないか)	規定期なし。
	適正な人員配置	施設サービスの提供のため、必要な人員数が確保されている。	B 業務基準書に定めた適切な人員が配置されている。
		法令等に定められている人員配置基準を満たしている。	B 法令を遵守し配置されている。
		人員配置が過剰、過少ではない。(直営時又は類似施設と比較)	B 必要人員が適切に配置されている。
		必要な資格、経験を有する人員が適切に配置されている。	B 業務基準書に定めた経験者が適切に配置されている。
		技能、技術等を維持向上するための研修等を定期的かつ適切に実施している。	B 必要な研修を適切に実施している。
法令の遵守	関係法令を遵守していると認められる。	B 関係法令を遵守していると認められる。	

評価項目	評価の視点	評価	評価の理由
(管理運営状況)	維持管理業務(清掃、警備など)	利用者が快適に利用できるよう、また、施設の安全な管理設備機器等について協定等に基づき、定期的に安全確認を行っている。	B 業務基準書に基づき必要な保守点検を定期的に実施し、施設の安全確認を行っている。
		清掃について、清潔を保つために必要な回数が適切に実施されている。	B 業務基準書に基づき清掃作業が適切に実施されている。
		利用者の安全を保つために必要な措置(立入禁止区域の指定及び危険箇所の注意喚起等)が適切に実施されている。	B 業務基準書に基づき安全措置が適切に実施されている。
		協定に基づき、指定管理者が行うものとされる修繕について、適切に実施されている。	B 業務基準書に基づき必要に応じて適切に実施されている。
		修繕内容について、市に報告が行われている。	B 業務基準書に基づき適切に報告が行われている。
		法定点検が確実に行われている。	B 業務基準書に基づき適切に法定点検が行われている。
	文書の管理保存	施設の管理記録が整備されている。	B 業務基準書に基づき適切に整備されている。
		管理記録(施設の利用状況及び定期点検の実施状況等の記録)について定期的に市に報告が行われている。	B 業務基準書に基づき定期的かつ速やかに報告されている。
		管理記録、管理に係る書類等の保存が、適切に行われている。	B 業務基準書に基づき適切に保管管理されている。
	報告書等の提出	事業計画、月例報告、事業報告その他報告等の提出や内容が適切である。	B 業務基準書に基づき、報告等が適切に行われている。
	管理終了後における引継ぎ	業務の引継ぎや設備等の原状回復を適切に行った。	△ 該当なし。
運営状況	備品の管理	備品台帳を基に適切な管理が行われている。	B 過不足がないよう適切な補充管理が行われている。
		利用者への設備・備品の貸出について、問題が生じていない。	B 特に問題は生じていない。
		提供・貸出について、利用者からの苦情が少ない。	B 苦情は少ない。
	施設利用状況	近年又は市の直営時と比較して、利用実績が妥当である。	B 利用実績は落ち込んだが、震災によるものである。
	サービスの向上に向けた取組	市民のニーズを踏まえて、施設サービス・事業等の見直しを市とともに的確に行っている。	B 市民ニーズの把握に努めるとともに常に市と連携を取り、協議しながら的確に行われている。
		費用対効果の観点から、施設サービス・事業等の実施方法等を見直し、より効率的・効果的な実施に努めている。	B 費用対効果の観点からより効率的、効果的なサービス、事業の実施に努めている。
		職員の接遇(言葉遣い、態度、服装等)が適切である。	B 職員の接遇は適切である。
		接遇について、研修等を定期的かつ適切に実施している。	B 職員研修を定期的に実施している。
		直営時と比較して、苦情が少ない。	B 直営時に比べ減少している。
	自主事業	自主事業が積極的に開催され、施設の利用促進に大きな効果があった。	B 石ヶ戸休憩所利活用協議会との共同によりイベントを組み、誘客効果をあげている。
		自主事業が、施設の目的に沿って、市民等へのサービスの向上に貢献している。	B 石ヶ戸休憩所利活用協議会との共同によりイベントを組み、サービス向上に貢献している。

評価項目	評価の視点	評価	評価の理由
指定管理料	指定管理料の執行状況	B	適正に予算が執行されている。
	利用料金(使用料)の取扱い	△	該当なし。
		△	該当なし。
		△	該当なし。
	経費節減状況	B	費用対効果の観点から、経費を縮減する努力が行われている。
		B	適切な水準を保ちながら、委託業者との契約内容を精査し、経費が最小限となるよう工夫、努力している。
		B	安定した運営が行われている。
		B	前年に比べ経費削減が行われている。
		B	外部委託率（外部委託額/支出）について、直営時又は前年度と比較して、大きな変化がなく安定している。または利用者が増え、コストが低く抑えられていて効率的な運営が行われている。
	収入の増加	B	収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があつたか。
		B	自主事業を展開するなど、利用者数増等による収支改善の努力が行われている。
	経理区分	B	法人等の会計と指定管理料の会計が適切に区分されている。(口座が指定管理用として設けられている。)
危機管理対策	事故防止対策	B	業務基準書に基づき適切に実施している。
		B	業務基準書に基づき適切に実施している。
		B	管理運営組織図等が適切に整備されている。
		B	管理運営組織図等が適切に整備されている。
		B	管理運営組織図等が適切に整備され、訓練が行われている。
		B	迅速に対応し、適切に報告されている。

評価項目	評価の視点	評価	評価の理由
その他	保険の加入状況	賠償の規模が、市がこれまで直営で行ってきた賠償額と同等以上である。 (募集要項で要求していた基準を維持している。)	該当なし。
	守秘義務	B	業務基準書に基づき適切に処理されている。
	個人情報保護	B	業務基準書に基づき適切に処理されている。
	情報公開	B	業務基準書に基づき適切に処理されている。
	連絡調整等	B	関係団体等との調整について常に市と連携を取り、適切に行われている。

【講評】評価の結果について総合的な評価内容を文章により記入する。

石ヶ戸休憩所利活用協議会と共同で独自のイベント開催やサービスを行うとともに、施設管理も適切であり、良好な運営が行われている。